

高緻密性被膜で黄砂、酸性雨等の汚れを強力にガードし汚れても水洗いで簡単に落とせます

HV-coat F

ハイブリッドコートF

滑水

- ★ 新車等への黄砂・酸性雨対策に効果的です
- ★ 硬度H(鉛筆芯)の弾力性に富み塗装面のヒビ割れを防止
- ★ 透明度の高い光沢が長期間持続
- ★ 塗面を傷める鳥のフン・水滴痕の固着を最大限防ぎます

◎ 「撥水」は当然！油分まで弾く「撥油」性能！

世界初！※滑水角5度搭載！

※平成31年2月現在



HV-coat F 滑水

他社

滑水角(かっすいかく)=水滴が滑り出す角度のこと

施工前

撥油(廃油)

撥水

長期光沢と防汚性能の両立

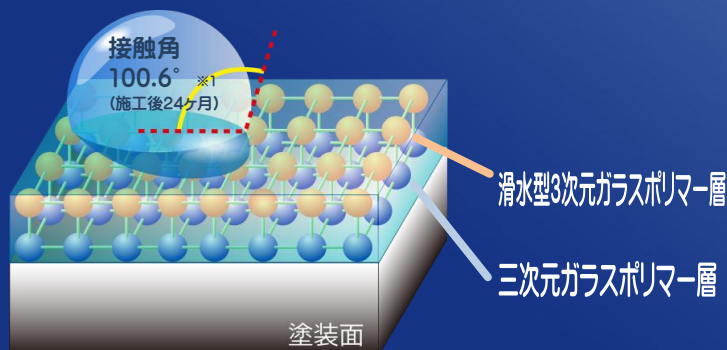
施工後

撥油(廃油)

撥水

アルミホイールにも最適

滑水型3次元ガラスポリマー層と三次元ガラスポリマー層のハイブリッド構造



滑水型3次元ガラスポリマー層があらゆる汚れを寄せ付けず、三次元ガラスポリマー層が固い被膜で塗装面を守ります。

(画像はイメージです)

施工可能箇所

- ・自動車塗装面 ・アルミホイール ・ガラス面(フロント除く)
- ・樹脂部分(未塗装部分も可) ・黒シボ樹脂
- ・家具・浴槽・トイレ・事務機・看板(金属製、樹脂製)

有効期間 (目安)

撥油性: 約12ヶ月

撥水性: 24ヶ月以上

(有効期間の撥油性はメーカー調べ、撥水性は大阪市立工業研究所調べです。有効期間は車両の置かれている条件により差が出ることがあります。)

〔撥水促進試験結果〕

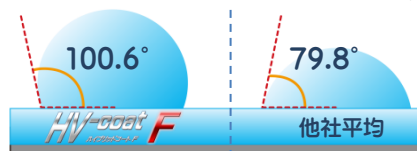
実際の太陽光・雨などを想定した試験データ ※1

特徴	
主成分	3次元滑水型 ガラス系ポリマー
耐久力	24ヶ月以上※1
接触角(2年後)	100.6度※1
作業時間目安	30分※2

接触角とは...

施工面に対して水滴がどれくらい弾いているかを示しています。

施工後24ヶ月の水 droplet の接触角比較※1



※1 2010年5月大阪市立工業研究所調べ。 ※2 中型車の場合。

●この試験結果は全ての条件において効果を保証するものではありません。実走行車両の場合は、塗装面上に乗るホコリや砂などで接触角は変わります。また、取り扱い条件などが車両ごとに大きく異なりますので、促進試験データはあくまで参考資料にとどめてください。

#06469 HV-coat F(滑水) 100ml (瓶)
#06466 HV-coat F(滑水) 1000ml (瓶)

株式会社HONE

名古屋出張所 愛知県春日井市八田町3丁目15番地24

TEL: 0568-85-3288

商品説明

ホームページ内で公開中

<https://www.hone-outline.co.jp/>



HV-coat F 滑水 施工方法

作業説明

YouTube チャンネル
動画公開中

<https://www.youtube.com/@home-coating/>



1 用意するもの

※ 使用するマイクロファイバークロス、マイクロセームは、「HV-coat F (滑水)」の施工専用としてお使いください。他製品と混用すると効果が発揮できません。



水圧ガン 1基



シャワーブルーフ
(滑水) 1kg



水で濡らし固く絞る

水で濡らし固く絞った
マイクロファイバークロスを2枚
乾いたマイクロセーム
を2枚

2 洗車



土砂類を専用シャンプー※を使用し落とします。

★ 洗車後、水分を完全に拭き取る必要はありません。
少々残っていても大丈夫です。

※ 専用シャンプー「レモンオイルクリーナー(別売)」で洗うこと
により脱脂作業も同時に行います。



施工動画
Dily.E-kpms

3 ベースコート(作業) シャワーブルーフ滑水



4
マイクロファイバークロス
を軽くスライドさせ
(約3/パネル位)
大きめに水分を取る。

詳しくはシャワーブルーフ滑水のカタログ参照



施工動画
uz_Ardm100

4 HV-coat F(滑水)の塗布

あらかじめスプレーボトルに本液を1台分(約25cc)詰めてください



- ① 水で濡らし固く絞ったマイクロファイバークロスに「HV-coat F(滑水)」のスプレーガンを15cm程度離してワンプッシュ吹き付ける※。
- ② 「HV-coat F(滑水)」を吹き付けたマイクロファイバークロスで40~50cm四方を目安に液を延ばしてください。
- ③ その後、乾いたマイクロセームで乾拭きをして仕上げてください。(必ず拭き残しのないように)
- ④ 次の場所を①から繰り返してください。
- ⑤ ①~④の工程を再度(2回位)繰り返すと、仕上がり・耐久性がUPします。
- ⑥ 【処理後のメンテナンス】シャワーブルーフ滑水を1ヶ月に一度洗車の際に行ってください。(水垢はほとんど付着しません)

※ マイクロファイバークロスの新しい面を使用する時は、1回プッシュして下さい。その後も、60cm四方に対してワンプッシュで十分です。

塗布量が多いとムラの原因になります。

※ マイクロファイバークロスは車半分くらいを目安に新しいものと取り替えてください。

※ 万が一拭き残しが拭き取れずに残った場合、HV+(滑水)で処理してください。再施工は不要です。

※ 作業後はクロス類をレモンオイルクリーナー(別売)で洗浄してください。

※ 本液の特性上、スプレーガン内部が詰まり液が出なくなる場合があります。その際はスプレーガンを交換してください。

注意事項

- ①親水性・低撥水性のコート面への施工は撥水性に変化しますのでご注意ください。
- ②施工面に鉄粉が付いている場合は、あらかじめ鉄粉除去剤やトラップネド等を使用し除去しておく効果的です。
- ③施工面に水垢が付いている場合は、あらかじめ除去しておく効果的です。(少量ならHV-coat F(滑水)にて除去出来ます。)
- ④施工面に小キズが多い場合は、ノンシリコン研磨剤等でポリッシングし平滑化すると効果的です。
- ⑤施工後は強いアルカリ、酸性の洗剤の使用は避けてください。
- ⑥気温が低い日や、湿気の多い日に仕上の乾拭きが不十分な場合、曇ったような状態になる場合がありますので、そのような条件の日は特に乾いたマイクロセームで仕上げてください。
- ⑦使用するクロス等はHV-coat F(滑水) 施工専用にしてください。
- ⑧使用したマイクロファイバークロス、マイクロセームはシリコン分を含まない中性洗剤で洗い、日陰で乾燥させてください。
- ⑨高温、直射日光下での作業は出来る限り避けてください。
- ⑩水道水・地下水(井戸水)をお使いになった場合、乾燥するまでに確実に拭き取ってください。(水滴を放置すると水道水・地下水の中のカルキ分、ミネラル分が塗装面に残留する場合があります)
- ⑪子供の手の届かないところに保管してください。
- ⑫必ず0℃以上~25℃以内の所に保管してください。(屋外30℃以上の場所に放置すると化学変化を起こし使用不能になります。)
- ⑬自動車のトランク、車内での保管は避けてください。